

議案第86号

令和元年度長野市下水道事業会計補正予算

(総則)

第1条 令和元年度長野市下水道事業会計の補正予算は、次に定めるところによる。
 なお、平成31年度予算全体における元号の表示については、「令和」に統一するものとする。

(業務の予定量の補正)

第2条 令和元年度長野市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を、次のとおり補正する。

(区 分)	(補正前の予定量)	(補正予定量)	(計)
(4) 主要な建設改良事業			
流域下水道事業	242,836千円	66,469千円	309,305千円

(資本的収入及び支出の補正)

第3条 予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額のうち、本文かっこ書きの資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額「6,410,400千円」を「6,410,469千円」に、当年度分損益勘定留保資金「3,316,991千円」を「3,311,017千円」に、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額「130,502千円」を「136,545千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

		収 入		
(科 目)		(補正前の額)	(補正額)	(計)
第1款	資本的収入	3,798,100千円	66,400千円	3,864,500千円
第1項	企業債	2,031,700千円	66,400千円	2,098,100千円
		支 出		
(科 目)		(補正前の額)	(補正額)	(計)
第1款	資本的支出	10,208,500千円	66,469千円	10,274,969千円
第1項	建設改良費	3,341,924千円	66,469千円	3,408,393千円

(企業債の補正)

第4条 予算第6条に定めた起債の限度額を、次のとおり補正する。

(起債の目的)	(補正前の額)	(補正額)	(計)
下水道事業費	2,031,700千円	66,400千円	2,098,100千円

令和元年7月31日提出

長野市長 加藤久雄

専決第37号

令和元年度長野市下水道事業会計補正予算

(総則)

第1条 令和元年度長野市下水道事業会計の補正予算は、次に定めるところによる。

(収益的支出の補正)

第2条 令和元年度長野市下水道事業会計予算第3条に定めた収益的支出の予定額を、次のとおり補正する。

(科 目)	支 出		(計)
	(補正前の額)	(補正額)	
第1款 下水道事業費用	12,781,900千円	122,811千円	12,904,711千円
第3項 特別損失	0千円	122,811千円	122,811千円

令和元年10月30日専決

長野市長 加藤久雄

議案第132号

令和元年度長野市下水道事業会計補正予算

(総則)

第1条 令和元年度長野市下水道事業会計の補正予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量の補正)

第2条 令和元年度長野市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を、次のとおり補正する。

(区 分)	(補正前の予定量)	(補正予定量)	(計)
(4) 主要な建設改良事業			
災害復旧事業	0千円	1,802,960千円	1,802,960千円

(収益的支出の補正)

第3条 予算第3条に定めた収益的支出の予定額を、次のとおり補正する。

(科 目)	支 出		
	(補正前の額)	(補正額)	(計)
第1款 下水道事業費用	12,904,711千円	75,660千円	12,980,371千円
第3項 特別損失	122,811千円	75,660千円	198,471千円

(資本的収入及び支出の補正)

第4条 予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額のうち、本文かっこ書きの資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額「6,410,469千円」を「6,411,729千円」に、当年度分損益勘定留保資金「3,311,017千円」を「3,148,371千円」に、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額「136,545千円」を「300,451千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	収 入		
	(補正前の額)	(補正額)	(計)
第1款 資本的収入	3,864,500千円	1,801,700千円	5,666,200千円
第1項 企業債	2,098,100千円	695,700千円	2,793,800千円
第7項 国庫負担金	0千円	1,106,000千円	1,106,000千円

(科 目)	支 出		
	(補正前の額)	(補正額)	(計)
第1款 資本的支出	10,274,969千円	1,802,960千円	12,077,929千円
第1項 建設改良費	3,408,393千円	1,802,960千円	5,211,353千円

(企業債の補正)

第5条 予算第6条に定めた起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法を、次のとおり補正する。

追加

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
下水道施設災害復旧事業費	695,700千円	普通貸借又は債券発行。ただし、債券発行の細目については市長が定める。	年5.0%以内	公的資金については、その融通条件により、民間等資金の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、財政その他の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。

令和元年11月28日提出

長野市長 加藤久雄

議案第24号

令和元年度長野市下水道事業会計補正予算

(総則)

第1条 令和元年度長野市下水道事業会計の補正予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量の補正)

第2条 令和元年度長野市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を、次のとおり補正する。

(区 分)	(補正前の予定量)	(補正予定量)	(計)
(4) 主要な建設改良事業			
災害復旧事業	1,802,960千円	700,598千円	2,503,558千円

(資本的収入及び支出の補正)

第3条 予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額のうち、本文かっこ書きの資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額「6,411,729千円」を「6,411,827千円」に、当年度分損益勘定留保資金「3,148,371千円」を「3,148,469千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

	収 入		
(科 目)	(補正前の額)	(補正額)	(計)
第1款 資本的収入	5,666,200千円	700,500千円	6,366,700千円
第1項 企業債	2,793,800千円	700,500千円	3,494,300千円
	支 出		
(科 目)	(補正前の額)	(補正額)	(計)
第1款 資本的支出	12,077,929千円	700,598千円	12,778,527千円
第1項 建設改良費	5,211,353千円	700,598千円	5,911,951千円

(企業債の補正)

第4条 予算第6条に定めた起債の限度額を、次のとおり補正する。

(起債の目的)	(補正前の額)	(補正額)	(計)
下水道施設災害 復旧事業費	695,700千円	700,500千円	1,396,200千円

令和2年2月27日提出

長野市長 加藤久雄